

メダカの学校は川の中

ビオトープオープンフェスタ開催



演奏

合唱

成功

峰中バンドと羽曳が丘幼稚園児の共演

3月21日開催のビオトープオープニングフェスタで、峰塚中学校バンド部の生徒と、羽曳が丘幼稚園児が「メダカの学校」を演奏・合唱しました。練習なしの本番・・・ドキドキ・・・演奏と合唱は無事成功・・・観客から拍手喝采でした。

本事業は大阪府の高齢者コミュニティワーカー先導モデル支援事業と、本事業のコーディネーター派遣事業に選定され、約130万円の補助金事業になりました。このモデル事業は地域の高齢者がこのビオトープゾーンを整備して、世代間交流の場を提供。さらには自然環境を保全し、子育て支援活動につなぐことが目的です。

メダカの学校を歌ってメダカを放流できてよかった
 中学校のお兄ちゃんお姉ちゃんの演奏上手やった



峰塚中学校バンド



ダンスをみんなに見てもらってうれしかった
 うどんがとてもおいしかった
 どんぐりができるのが楽しみや
 どんぐりをここに植えたのおぼえど



羽曳野市森井助役の挨拶



行列のできたうどん店



メダカの放流



どんぐりの植樹



園児たちが

ビオトープへ行きます



おばちゃん おじちゃん

待ってるよ



今回ビオトープ池「世代間交流パーク事業」の整備作業とオープンフェスタに参加させていただきました。地域に開かれた園づくりを目指す我が園にとりましては、地域の方々（更正保護女性会・花水木会・お話会の方々等）と園外でふれあい、またメダカの放流やどんぐりの苗植えなど、日ごろ園内ではできない体験を親子ですることができて嬉しく思っています。

オープンフェスタ当日、自由参加にしていたのですが、園児76名中60名が参加しました。新年度は95名の園児でスタートしました。どんぐりの苗を植えてい

るときに「ここに植えたのを覚えておこな。また見にこよ」などの声が聞かれました。園としましてはこのように素敵な池と広場ができ、地域にある公園とはまた違った良さがあり、これからどのようにこの広場がなっていくのか楽しみです。

その後のメダカやどんぐりの生長などが気になっています。子どもたちが園生活に慣れましたらビオトープ池広場に遊びに行きたいと思っています。他に何かできること（例花壇を作って花を植えたり等）ありませんか？これからもこの広場で地域の方々とお会いできることを楽しみにしています。

(羽曳が丘幼稚園 宮田園長)

羽曳が丘幼稚園の宮田園長から、ビオトープでの菜園づくりの相談を受けました。ビオトープクラブのメンバーが幼稚園へ打合わせに行くと、幼稚園の畑で元気な園児たちが野菜の苗を植えていました。園児が大きな声で挨拶してくれました。

嬉しかった！その瞬間、畑をつくるのが私たちの役割だと思いました。畑では園児たちと世代間交流ができるし、何よりも子どもたちが、自然にふれてたくましく育つための環境づくりになります。羽曳が丘幼稚園で土・肥料・資材・野菜を調達してもらい、6月中にみんなで畑をつくって、園児たちがビオトープへ来るのを待っています。(大倉・森栄)